

がん検診に関する市民アンケート調査 ご協力のお願い(案)

日頃から、青森市の健康づくり行政にご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。本市では、現在、増加する生活習慣病の予防対策を含め、市民の健康づくりを総合的に推進する「(仮称) 青森市健康増進計画」の策定準備を進めております。

市では、本計画の検討を進めるにあたり、特に、約3人に1人が「がん」で亡くなっているという現状から、がんの早期発見・早期治療につながる「がん検診」について、市民の皆様の関心や考え方、受診状況等について現状を把握し、今後の対策に役立てるため、このたび本アンケートを実施することといたしました。

つきましては、大変お忙しいところお手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、調査結果(報告書)については、青森市ホームページに、平成25年12月頃までに公表することとしております。

平成25年8月

青森市保健所 健康づくり推進課

※この調査票は、本市のがん検診の受診対象年齢となる方のうち、男性は満40歳以上から69歳までの方、また、女性は満20歳以上から69歳までの方から、性別、年齢の割合に応じて、住民基本台帳から2,000人を無作為に抽出し、送付させていただきました。

※調査結果は、計画策定及び施策などを検討する際の基礎資料としてのみ使用いたしますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。

おわかりになる範囲で結構ですので、率直なご意見をお書きください。

◆◇◆ご記入に当たってのお願い◆◇◆

①封筒に記載しているあて名のご本人が、アンケートにご回答ください。

(お名前をご記入いただく必要はありません。)

②ご回答は直接、この調査票にご記入ください。

③回答をご記入後、この調査票を同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、

8月31日(土)まで に郵便ポストに投函してください。



《お問い合わせ先》

青森市保健所 健康づくり推進課 健康推進チーム

TEL 017-743-6111

1. あなたご自身についておうかがいします。

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢は次のどれにあたりますか。【1つに○印】

1. 20歳～29歳 2. 30歳～39歳 3. 40歳～49歳
4. 50歳～59歳 5. 60歳～69歳

問3 あなたの職業は次のどれにあたりますか。【1つに○印】

1. 会社員 2. 主に家事に従事 3. 公務員 4. 自営業・事業主
5. 農業 6. 漁業 7. 林業 8. 製造業 9. パート・臨時の勤め
10. 大学生 11. 現在就業はしていない
12. その他（具体的に)

問4 あなたが加入している健康保険の種類は何ですか。

1. 国民健康保険 2. その他の健康保険

問5 問4で「2」と回答した方にうかがいます。あなたの立場はどれですか。

1. 本人 2. 被扶養者

2. がんやがん検診に対する関心についておうかがいします。

問6 あなたは、「がん」について、どのような印象を持っていますか。【1つに○印】

1. こわいと思わない
2. どちらかといえばこわいと思わない
3. どちらかといえばこわいと思う
4. こわいと思う
5. わからない

問7 問6で「3」又は「4」と回答した方にうかがいます。あなたが、がんをこわいと思う理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. がんで死に至る場合があるから
2. がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから
3. がんの治療費が高額になる場合があるから
4. がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるをえない場合があるから
5. 治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから
6. がんに対する治療や療養には、家族や親しい友人などの協力が必要な場合があるから
7. その他（)
8. わからない

問8 がんについてあなたが知っていることは何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 日本では、死亡者の約3人に1人が、がんで死亡している
2. 日本では、約2人に1人が、将来、がんにかかると推測されている
3. 子宮頸がんのように若い世代で増えているがんもある
4. がんの治療法には、大きく手術療法、化学療法、放射線療法がある
5. がん全体の5年生存率は50%を超えてる
6. たばこは、さまざまがんの原因の中でも重要な因子であり、禁煙は、がんを予防できる最大の方法である
7. わからない

問9 がんは、自分を含めて誰でもなる可能性があると思いますか。【1つに○印】

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. 全くそう思わない

問10 がん検診は、がんの早期発見・早期治療につながる重要な検査だと思いますか。

【1つに○印】

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. 全くそう思わない

問11 がん検診について、家族や職場、地域などで話題になることがありますか。【1つに○印】

1. よくある
2. たまにある
3. ほとんどない

問12 がん検診について、家族や職場、地域などで受けことを勧めたり、勧められたりすることがありますか。【1つに○印】

1. よくある
2. たまにある
3. ほとんどない

問13 がん検診について、どのようにお考えですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 自分の健康は自分で守るものなので受けることが必要であると思う
2. 家族や仲間のために元気でいることが大切なので、受けることが必要であると思う
3. 受ける、受けないは本人が決める事なので、周囲からとやかく言わせたくない
4. 具合が悪ければ病院へ行けばよいと思うので、検診は特に受けなくてもよいと思う
5. 受けても受けなくても、がんになるときはなるので、検診は特に必要ないと思う
6. 受診することにあまり関心はない
7. その他（具体的に：）

問14 あなたは、これまでに何らかのがん検診を受けたことはありますか。【1つに○印】

1. ある
2. ない
3. わからない

4ページにお進みください。

**3. 「胃がん検診」のことについておうかがいします。
(男女とも40歳以上の方がお答えください。)**

問15 あなたは昨年度、胃がん検診を受けましたか。(胃X線(バリウム)検査、胃内視鏡(カメラ)検査など)

1. 受けた (問16～)
2. 受けなかつた (問18～)

問16 問15で「1」と回答した方にうかがいます。

昨年度、胃がん検診は、どのような形で受けましたか。【1つに○印】

1. 青森市が実施している検診で受けた
2. 職場健診で受けた (定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族健診等を含みます)
3. 個人的に自費で受けた
4. 通院、入院中で医師に勧められて、診療の中で検査を受けた
5. その他 ()

問17 あなたが昨年度、胃がん検診を受けた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 胃がんの早期発見のため
2. 自身の健康管理のため
3. 受診することで安心感がえられるから
4. 年齢的に検診の対象だったから
5. 家族や友人に勧められたから
6. 市の実施している検診内容にあったから
7. 職場健診の内容にあったから
8. 市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから
9. 周囲にがんになった人がいたから
10. 気になる症状があったから
11. その他 (具体的に)

問18 問15で「2」と回答した方にうかがいます。あなたが昨年度、胃がん検診を受けなかつた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. たまたま受けていなかつたから (忘れていた場合も含みます)
2. 忙しくて時間がとれなかつたから (主な理由)
3. 胃などの病気で定期的に治療または経過を見ているから
4. 面倒だから
5. 毎年受ける必要性を感じないから
6. 症状がないので、検診を受ける必要を感じないから
7. 心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから
8. 結果を知るのが怖いから
9. まだがんになるような年齢ではないと思っているから
10. 検診のために休暇をとると収入に影響するから

11. 検診に時間がかかりすぎるから
12. バリウムを飲むことや、検査時の体の移動などが苦痛だから
13. 費用がかかり経済的にも負担になるから
14. 検診をどこでどのように受けられるか知らなかつたから
15. 自宅や職場の近くに検診できるところがないから
16. かかりつけ医療機関でできないから
17. その他（具体的に）

問19 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。職場健診の中に胃がん検診を受診する機会がありますか。【1つに○印】

1. 本人のみある
2. 本人及び被扶養者がある
3. ない

問20 職場健診の中で胃がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている胃がん検診を受診できることを知っていましたか。

1. 知っている
2. 知らなかつた

4. 「大腸がん検診」のことについておうかがいします。

（男女とも40歳以上の方がお答えください。）

問21 あなたは昨年度、大腸がん検診を受けましたか。（便潜血検査、大腸内視鏡〔カメラ〕検査など）

1. 受けた（問22～）
2. 受けなかつた（問24～）

問22 問21で「1」と回答した方にうかがいます。

昨年度に受けた大腸がん検診はどのような形で受けましたか。【1つに○印】

1. 青森市が実施している検診で受けた
2. 職場健診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族健診等を含みます）
3. 個人的に自費で受けた
4. 通院、入院中で医師に勧められて、診療の中で検査を受けた
5. その他（）

問23 あなたが昨年度、大腸がん検診を受けた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 大腸がんの早期発見のため
2. 自身の健康管理のため
3. 受診することで安心感がえられるから
4. 年齢的に検診の対象だったから
5. 家族や友人に勧められたから
6. 市の実施している検診内容にあったから

6ページにお進みください。

- 7. 職場健診の内容にあったから
- 8. 市から40歳の方限定の無料受診者証が届いたから
- 9. 市から無料クーポン券が届いたから
- 10. 周囲にがんになった人がいたから
- 11. 気になる症状があったから
- 12. その他（具体的に）

問24 問21で「2」と回答した方にうかがいます。あなたが昨年度、大腸がん検診を受けなかった理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

- 1. たまたま受けていなかったから（忘れていた場合も含みます）
- 2. 忙しくて時間がとれなかったから（主な理由）
- 3. 大腸などの病気で定期的に治療または経過を見ているから
- 4. 面倒だから
- 5. 毎年受ける必要性を感じないから
- 6. 症状がないので、検診を受ける必要を感じないから
- 7. 心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから
- 8. 結果を知るのが怖いから
- 9. まだがんになるような年齢ではないと思っているから
- 10. 検診のために休暇をとると収入に影響するから
- 11. 検診に時間がかかりすぎるから
- 12. 便がなかなか出ないから
- 13. 費用がかかり経済的にも負担になるから
- 14. 検診をどこでどのように受けられるか知らなかつたから
- 15. 自宅や職場の近くに検診できるところがないから
- 16. かかりつけ医療機関でできないから
- 17. その他（具体的に）

問25 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。職場健診の中に、大腸がん検診を受診する機会がありますか。【1つに○印】

- 1. 本人のみ
- 2. 本人及び被扶養者
- 3. ない

問26 職場健診の中で大腸がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている大腸がん検診を受診できることを知っていましたか。

- 1. 知っている
- 2. 知らなかつた

5. 「肺がん検診」のことについておうかがいします。

（男女とも40歳以上の方がお答えください。）

問27 あなたは昨年度、肺がん検診を受けましたか。（胸部X線検査、喀痰細胞診、胸部CT検査など）

- 1. 受けた（問28～）
- 2. 受けなかつた（問30～）

問28 問27で「1」と回答した方にうかがいます。

昨年度に受けた肺がん検診は、どのような形で受けましたか。【1つに○印】

1. 青森市が実施している検診で受けた
2. 職場健診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族健診等を含みます）
3. 個人的に自費で受けた
4. 通院、入院中で医師に勧められて、診療の中で検査を受けた
5. その他（ ）

問29 あなたが昨年度、肺がん検診を受けた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 肺がんの早期発見のため
2. 自身の健康管理のため
3. 受診することで安心感がえられるから
4. 年齢的に検診の対象だったから
5. 家族や友人に勧められたから
6. 市の実施している検診内容にあったから
7. 職場健診の内容にあったから
8. 周囲にがんになった人がいたから
9. 気になる症状があったから
10. その他（具体的に ）

問30 問27で「2」と回答した方にうかがいます。

あなたが昨年度、肺がん検診を受けなかった理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. たまたま受けていなかったから（忘れていた場合も含みます）
2. 忙しくて時間がとれなかったから（主な理由 ）
3. 肺などの病気で定期的に治療または経過を見ているから
4. 面倒だから
5. 毎年受ける必要性を感じないから
6. 症状がないので、検診を受ける必要を感じないから
7. 心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから
8. 結果を知るのが怖いから
9. まだがんになるような年齢ではないと思っているから
10. 検診のために休暇をとると収入に影響するから
11. 検診に時間がかかりすぎるから
12. レントゲンの被爆が心配だから
13. 費用がかかり経済的にも負担になるから
14. 検診をどこでどのように受けられるか知らなかつたから
15. 自宅や職場の近くに検診できるところがないから
16. かかりつけ医療機関でできないから
17. その他（具体的に ）

8ページにお進みください。

問31 あなたは、現在、たばこを吸っていますか。【1つに○印】
1. 吸っている 2. 以前吸っていたが現在は吸っていない 3. 吸っていない

問32 喫煙により引き起こされる可能性のある病気（状態）は、以下のうちどれだと思いますか。
【あてはまるものすべてに○印】

- 1. 肺がん 2. 喉頭がん 3. 口腔がん 4. 食道がん 5. 胃がん
- 6. 腎臓がん 7. 膀胱がん 8. 脾臓がん 9. 子宮がん 10. 動脈硬化
- 11. 脳卒中 12. 心疾患（心筋梗塞等） 13. 肺気腫・慢性閉塞性肺疾患
- 14. 歯周病 15. 妊婦の早産 16. 低出生体重児の出産

問33 他人のたばこの煙を吸わされる受動喫煙により、引き起こされる可能性のある病気（状態）は、以下のうちどれだと思いますか。【あてはまるものすべてに○印】
1. 肺がん 2. 心疾患（心筋梗塞等） 3. 乳幼児突然死症候群（SIDS）
4. 低出生体重児の出産 5. 中耳炎 6. 喘息

問34 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。職場健診の中に、肺がん検診を受診する機会がありますか。【1つに○印】
1. 本人のみ 2. 本人及び被扶養者 3. ない

問35 職場健診の中で肺がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている肺がん検診を受診できることを知っていましたか。
1. 知っている 2. 知らなかった

**6. 「乳がん検診」のことについておうかがいします。
(30歳以上の女性の方がお答えください。)**

問36 あなたは、平成23年4月1日から平成25年3月31日までの間に乳がん検診を受けましたか。（医師による視触診、マンモグラフィなど）
1. 受けた（問37へ）
2. 受けなかつた（問39へ）

問37 問36で「1」と回答した方にうかがいます。どのような形で受けましたか。【1つに○印】
1. 青森市が実施している検診で受けた
2. 職場健診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族健診等を含みます）
3. 個人的に自費で受けた
4. 通院、入院中で医師に勧められて、診療の中で検査を受けた
5. その他（ ）

問38 あなたが乳がん検診を受けた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 乳がんの早期発見のため
2. 自身の健康管理のため
3. 受診することで安心感がえられるから
4. 年齢的に検診の対象だったから
5. 家族や友人に勧められたから
6. 市の実施している検診内容にあったから
7. 職場健診の内容にあったから
8. 市から無料クーポン券が届いたから
9. 周囲にがんになった人がいたから
10. 気になる症状があったから
11. その他（具体的に）

問39 問36で「2」と回答した方にうかがいます。あなたが乳がん検診を受けなかつた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. たまたま受けていなかつたから（忘れていた場合も含みます）
2. 忙しくて時間がとれなかつたから（主な理由）
3. 乳房に関連した病気で定期的に治療または経過を見ているから
4. 面倒だから
5. 毎年受ける必要性を感じないから
6. 症状がないので、検診を受ける必要を感じないから
7. 心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから
8. 結果を知るのが怖いから
9. まだがんになるような年齢ではないと思っているから
10. 検診のために休暇をとると収入に影響するから
11. 検診に時間がかかりすぎるから
12. マンモグラフィ検査が痛いから
13. 費用がかかり経済的にも負担になるから
14. 検診をどこでどのように受けられるか知らなかつたから
15. 自宅や職場の近くに検診できるところがないから
16. 医師や検査技師などが男性だから
17. 恥ずかしいから
18. 検査できる医療機関（検査機関）が少ないから
19. その他（具体的に）

問40 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。職場健診の中に、乳がん検診を受診する機会がありますか。【1つに○印】

1. 本人のみ
2. 本人及び被扶養者
3. ない

問41 職場健診の中で乳がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている乳がん検診を受診できることを知っていましたか。

1. 知っている
2. 知らなかつた

10ページにお進みください。

**7. 「子宮がん」のことについておうかがいします。
(女性の方がお答えください。)**

問42 あなたは、平成 23 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日の間に、子宮がん検診を受けましたか。

1. 受けた (問 43 ～) 2. 受けなかった (問 45 ～)

問43 問 42 で「1」と回答した方にうかがいます。どのような形で受けましたか。【1つに○印】

1. 青森市が実施している検診で受けた
2. 職場健診で受けた（定期健診、補助を受けての人間ドック、被扶養者としての家族健診等を含みます）
3. 個人的に自費で受けた
4. 通院、入院中で医師に勧められて、診療の中で検査を受けた
5. その他（ ）

問44 あなたが子宮がん検診を受けた理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. 子宮がんの早期発見のため
2. 自身の健康管理のため
3. 受診することで安心感がえられるから
4. 年齢的に検診の対象だったから
5. 家族や友人に勧められたから
6. 市の実施している検診内容にあったから
7. 職場健診の内容にあったから
8. 市から 30 歳の方限定の無料受診者証が届いたから
9. 市から無料クーポン券が届いたから
10. 周囲にがんになった人がいたから
11. 気になる症状があったから
12. その他（具体的に ）

問45 問 42 で「2」と回答した方にうかがいます。あなたが子宮がん検診を受けなかった理由は何ですか。【あてはまるもの全てに○印】

1. たまたま受けていなかったから（忘れていた場合も含みます）
2. 忙しくて時間がとれなかったから（主な理由 ）
3. 子宮に関連した病気で定期的に治療または経過を見ているから
4. 面倒だから
5. 毎年受ける必要性を感じないから
6. 症状がないので、検診を受ける必要を感じないから
7. 心配な時にはいつでも医療機関を受診できるから
8. 結果を知るのが怖いから
9. まだがんになるような年齢ではないと思っているから
10. 検診のために休暇をとると収入に影響するから
11. 検診に時間がかかりすぎるから

- 12. 検査方法が不快だから
- 13. 費用がかかり経済的にも負担になるから
- 14. 検診をどこでどのように受けられるか知らなかつたから
- 15. 自宅や職場の近くに検診できるところがないから
- 16. 医師が男性だから
- 17. 恥ずかしいから
- 18. 検査できる医療機関（検査機関）が少ないから
- 19. その他（具体的に)

問46 国民健康保険以外に加入している方にうかがいます。職場では、子宮がん検診を受診する機会がありますか。【1つに○印】

- 1. 本人のみ
- 2. 本人及び被扶養者
- 3. ない

問47 職場健診の中で子宮がん検診を受診する機会がない場合、市で行っている子宮がん検診を受診できることを知っていましたか。

- 1. 知っている
- 2. 知らなかつた

8. 今後のがん検診についておうかがいします。

問48 あなたは、今後がん検診を受けますか。【1つに○印】

- 1. 受ける
- 2. 受けない
- 3. わからない

問49 がん検診を受ける市民が増えるためには、どんなことが必要だと思いますか。

【あてはまるもの全てに○印】

- 1. 土日等休日に受けられる日が増えればよい
- 2. 都合に合わせて自由に受けられるとよい
- 3. 検診の待ち時間が短くなればよい
- 4. 自己負担が安くなればよい
- 5. 無料になればよい
- 6. 検査方法が楽に、苦しくなく受けられればよい
- 7. 検診機関（医療機関）が増えればよい
- 8. 乳がんや子宮がんの検診は、女性の医師や技師が担当すればよい
- 9. 子連れでも受けられるような体制になればよい
- 10. 男性のみ、女性のみの検診日があればよい
- 11. 検診場所、日時、費用等が分りやすく周知されればよい
- 12. 検診内容について、分りやすい情報提供があればよい
- 13. 検診の重要性がもっと伝えられればよい
- 14. 1回で済むような体制になればよい
- 15. 検診前に検査説明や検査結果に対する説明が詳しくあればよい
- 16. 検査機関のスタッフの対応がよくなればよい
- 17. 休暇を取らずに勤務時間内に受けられればよい

1 2 ページにお進みください

問50 がん検診についてのご意見ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。



全国では、生涯のうち約2人に1人ががんになり、約3人に1人ががんで亡くなっています。

青森市においては、がんは死亡原因の第1位で、平成23年は、総死亡者数3,309人のうち1,009人のかたが、がんで亡くなっています。総死亡者数に占める割合は、全国が28.5%であるのに対し、青森市は30.5%と高い状況にあります。

医学の進歩等により、がんは、現在、約50%の方が“治る”ようになりました。特に進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治癒します。

がんを“初期”的段階で見つける「がん検診」は、がんで死亡する方を減らすために非常に有効です。



あなたとあなたの大切な家族のため、
症状がない今こそ
「がん検診」を受けましょう。



アンケートはこれで終了です。

ご協力いただき、ありがとうございました。